

[illegible]

僕はこの
高校生活で…

…

一つだけ
困っていることがある。

それは

同じクラスの
遠野さんに

「無視」を
されているとだ。

…



とにかく僕が
なにをやっているても、
なにを言おうと、
全て無視。

と、遠野さん?!
ここ男子トイレ...

そして僕はいつもいきなり
遠野さんに手を掴まれ、
校内の人気の無い
場所に連れて行かれ...

セックスを
させられる。

遠野さん...
そろそろ授業が...

もちろん、
セックスをしてる最中も
遠野さんは僕に無視をする。

ふんふん

ふんふん



おっぱいを
揉んでも「無視」

お尻を
揉んでも
「無視」

おまんこを激しく
突きながら
射精しても「無視」

遠野さんのキツキツ
ぷりぷりおまんこで
出る……っ！

むぎゅっ

もみ

だん

がん

パン

ジュルルル

んおざざん

ぬぽんッ

遠野さんとなぜか
体の関係になってから
一カ月ほど経ったが...

ふんふん

ふんふん

僕は遠野さんが
なにを考えているのか、
なぜ僕を無視するのか
わからないままだ...

土日いつも
暇なんだよね

どう...

それから
数日後の
土曜日

遠野さんが
僕の家に来た。

そしてまた
いつものように
手を引かれ...

あら
あら♡

ちよつと〇〇、
アンタこんな可愛い子と
お友達だったの？

タクシーで
移動すること
約二十分...





僕はどこかの
ラブホテルに
連れてこられ……

どさっ

わっ?!

部屋に入った瞬間、
遠野さんは僕をベッドへ
押し倒し



激しく腰を
打ち付けた。

ふうん

ふうん

遠野さんのおまんこは
何度入れても
気持ちよすぎて
すぐ射精して
しまいそうになる。

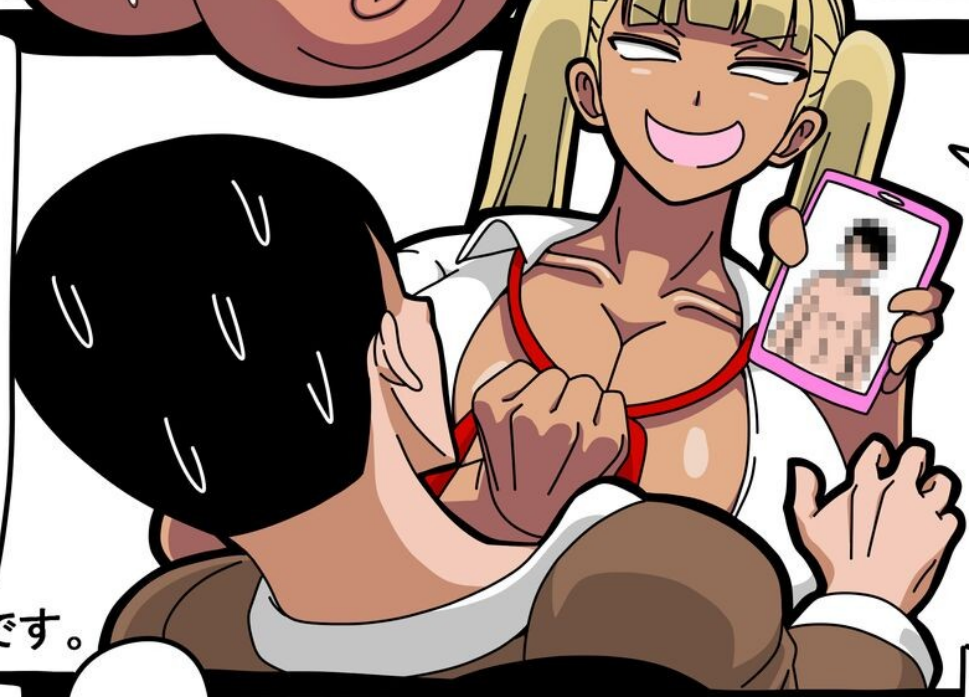


何度も…
何度も…
何度も…

最初はなにが
目的なのか、後でなにが
されるんじゃないか
僕は怯えていたが…

この写真
バラまかれたく
なかったら金出せ。

※〇〇の想像です。

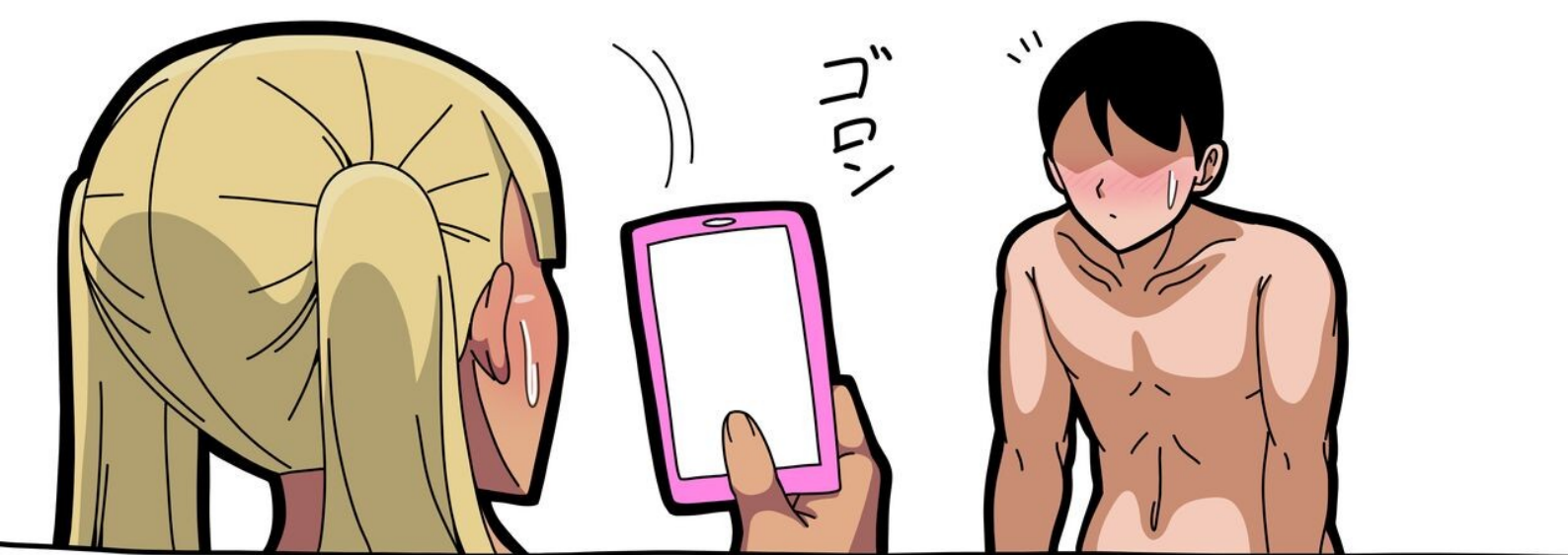


遠野さんと何度も
体を重ねていくうちに、
そんな考えも薄れていき…

遠野さん…

気が付くと僕は
遠野さんのことが
好きになっていた。





遠野さん…

ピクッ

ピクッ

遠野さん…





あのいつもクールな
遠野さんが
照れてる……ッ！

あッ
はッ

あッ
はッ



正直
めちやくちや
かわいいッ！

あッ
はッ
あッ
はッ

あッ
はッ



〇〇くん……ッ
好き……ッ
好きッ

おん
おん
おん

は
おん

私……
〇〇くんの事が
好きすぎて……ッ

ッ
ッ
ッ

ッ
ッ
ッ
ッ
ッ

ん
おん

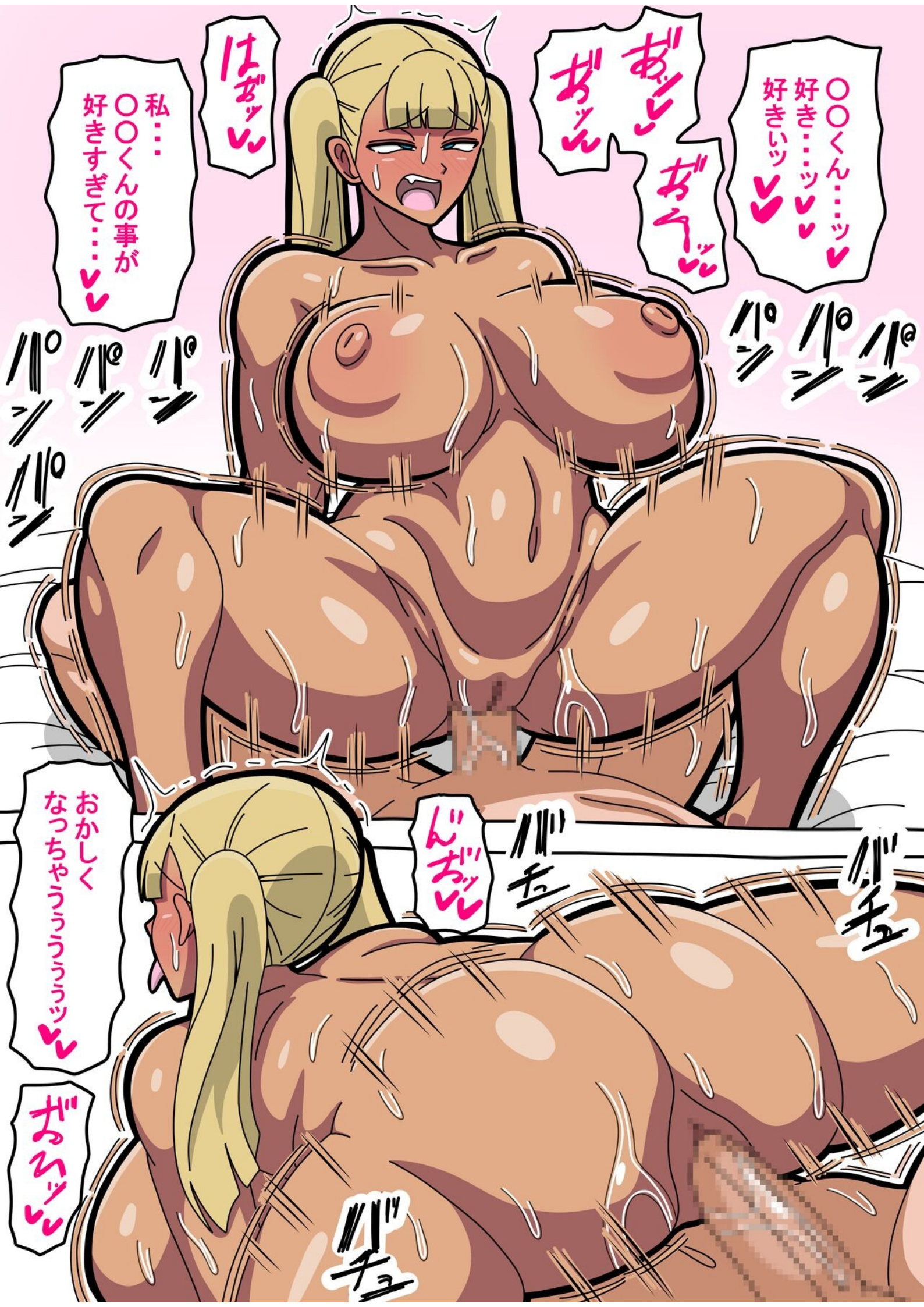
ッ
ッ

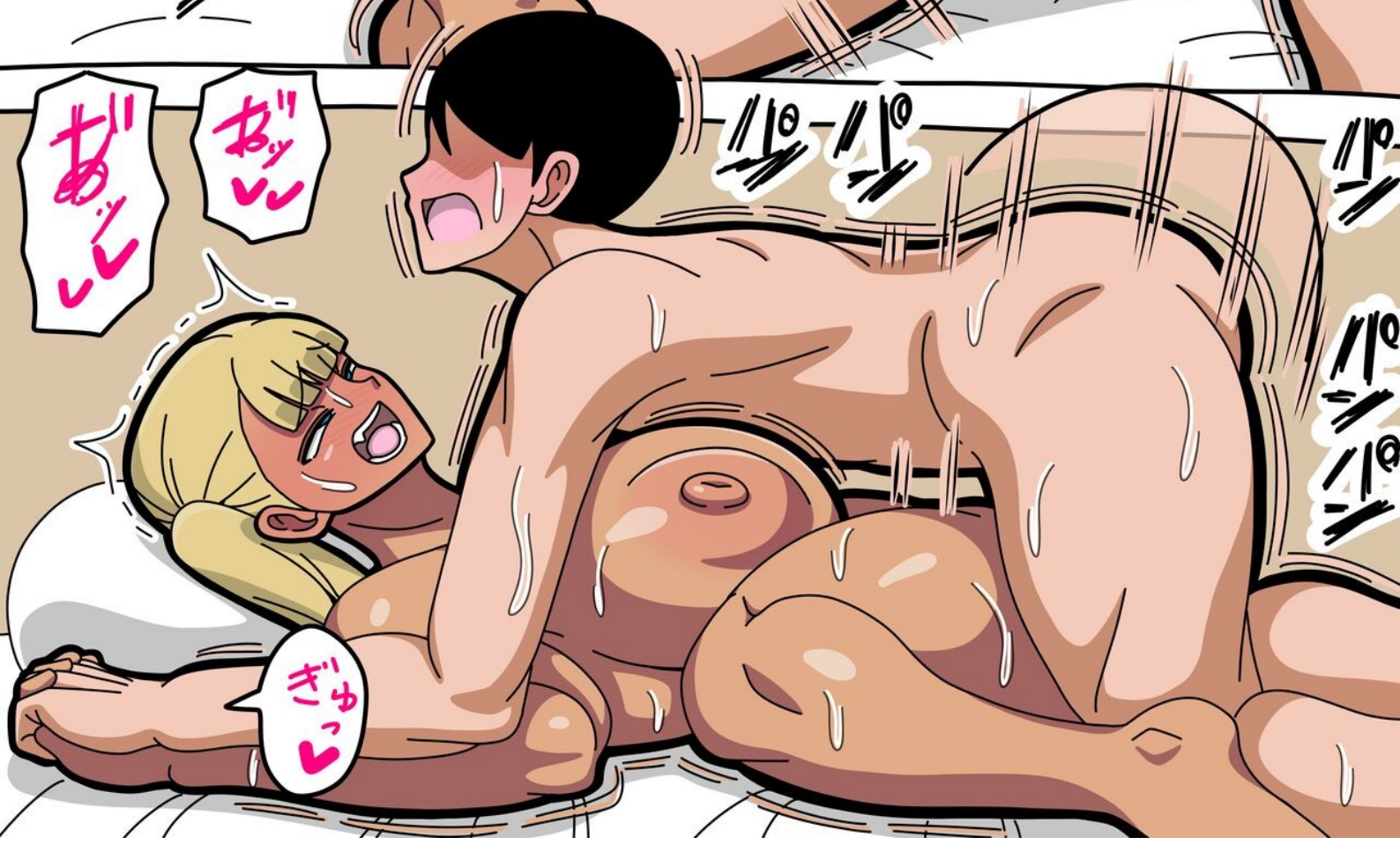
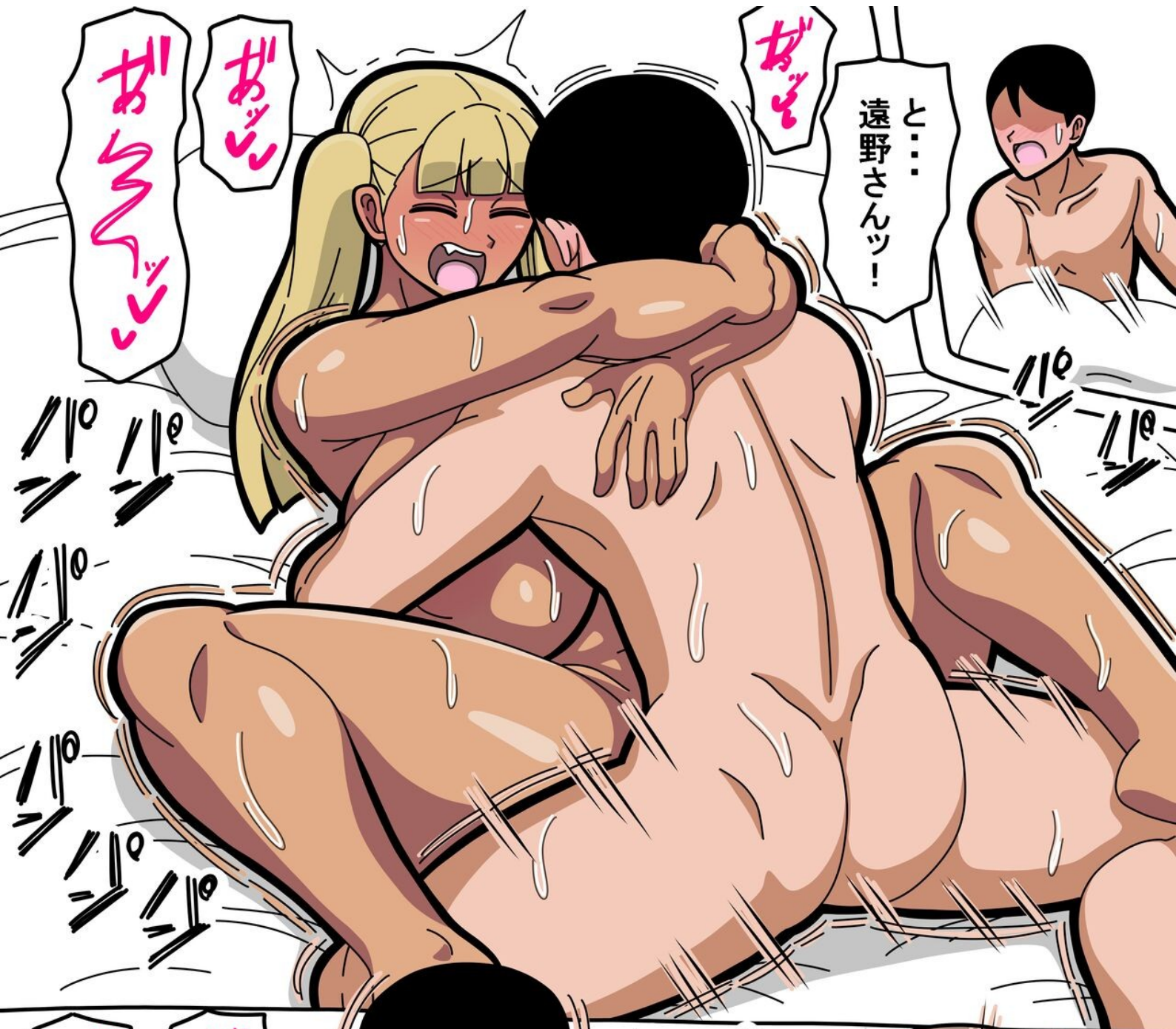
ッ
ッ

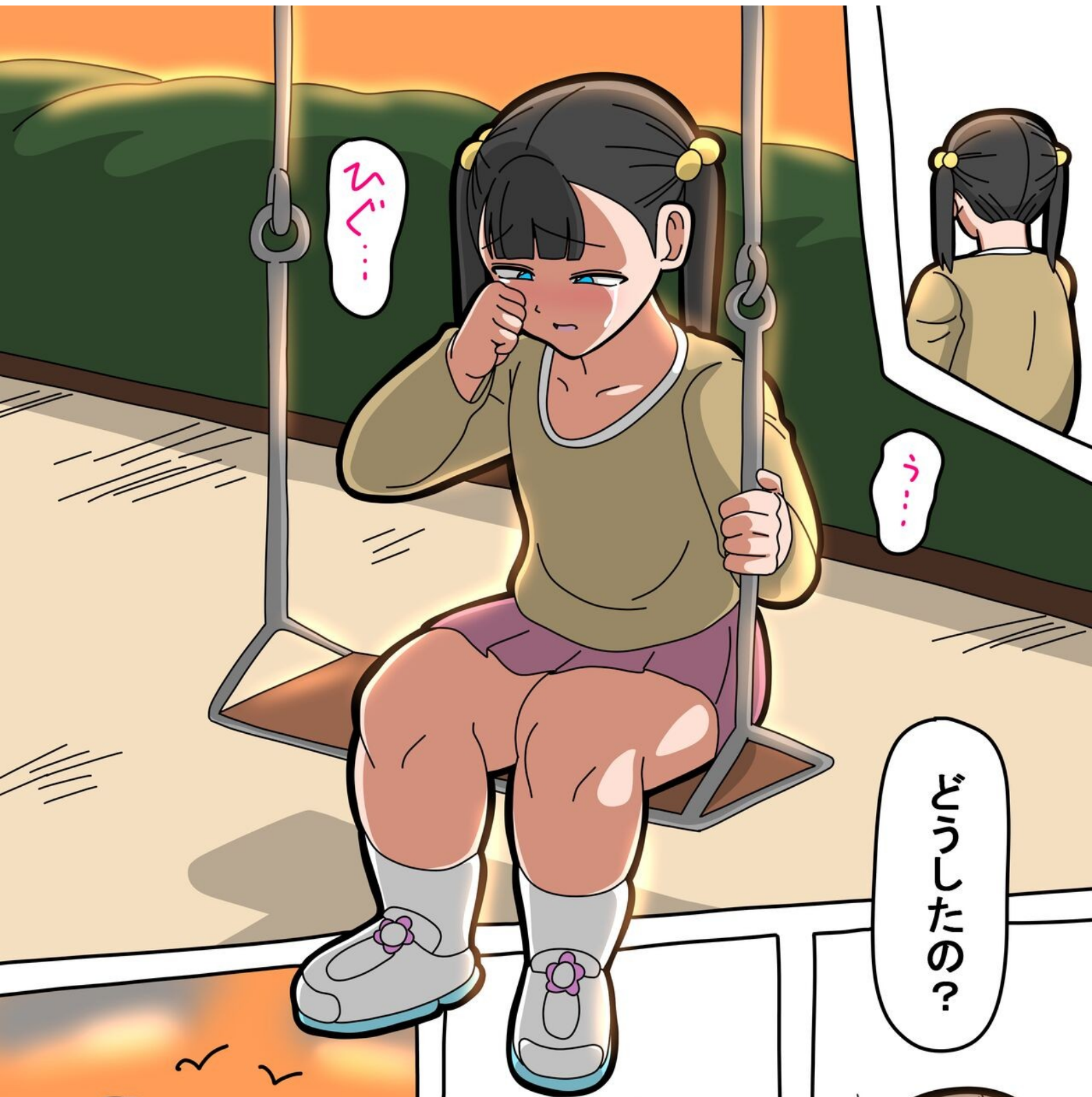
おかしく
なっちゃうっつっつッ

おん
おん

ッ
ッ







どうしたの？

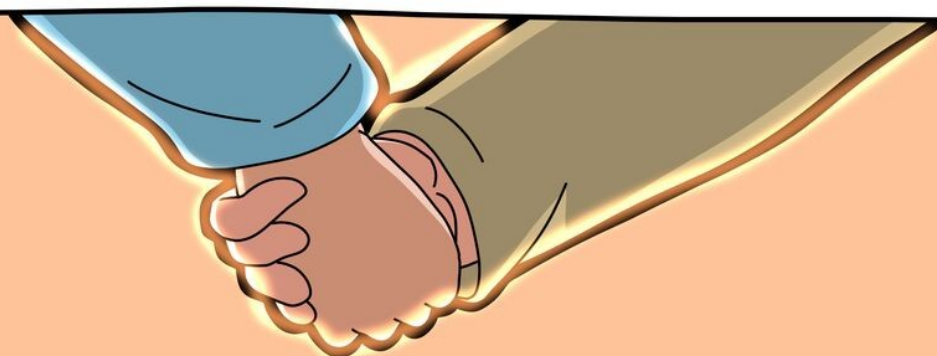
そっからこの間
引っ越してきたんだ

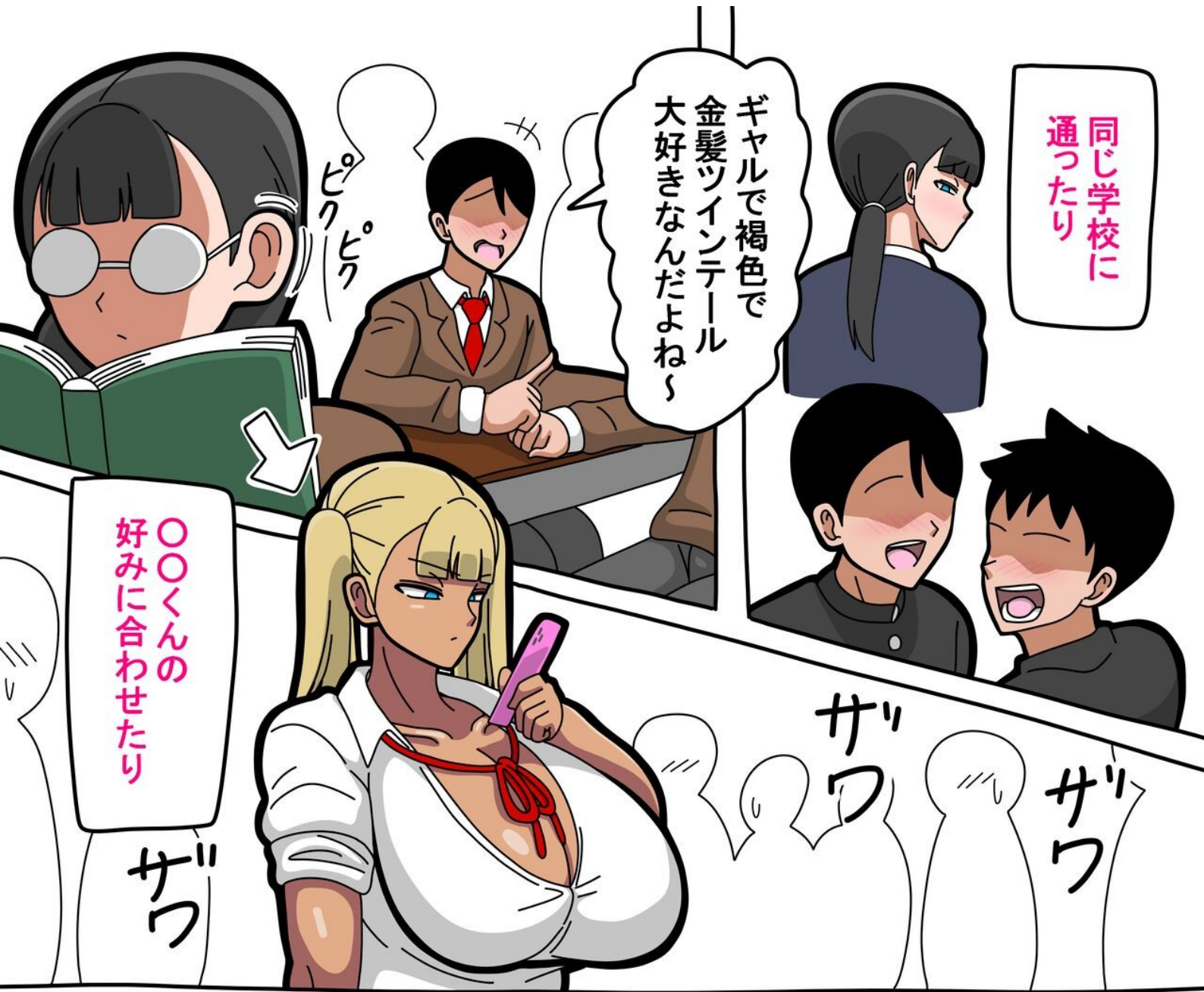
ああ！そこなら
僕知ってるよ！
連れて行ってあげる！



はじめて会った
あの日から

私は
〇〇くんのが
好きだった。





数日後

おはよう
遠野さん！

いつも遠野さんに
「無視」をされて
いたけれど……

最近少しずつ
話してくれるようにな
ってきた。

……い
行く……

……遠野さん、
今日の放課後
どこかに行かない？

おわり